

契約当事者市町別の相談件数

令和7年度（令和7年4月～令和7年9月）

市町名	R7年度件数	R6年度件数	増減	対前年度比	市町名	R7年度件数	R6年度件数	増減	対前年度比
津市	234	202	32	115.8%	朝日町	10	7	3	142.9%
四日市市	81	87	-6	93.1%	川越町	13	9	4	144.4%
伊勢市	44	32	12	137.5%	多気町	13	14	-1	92.9%
松阪市	58	55	3	105.5%	明和町	12	16	-4	75.0%
桑名市	62	56	6	110.7%	大台町	7	6	1	116.7%
鈴鹿市	46	38	8	121.1%	玉城町	5	3	2	166.7%
名張市	35	36	-1	97.2%	度会町	7	6	1	116.7%
尾鷲市	10	3	7	333.3%	大紀町	1	5	-4	20.0%
亀山市	15	13	2	115.4%	南伊勢町	3	2	1	150.0%
鳥羽市	7	7	0	100.0%	紀北町	9	8	1	112.5%
熊野市	15	16	-1	93.8%	御浜町	7	8	-1	87.5%
いなべ市	45	31	14	145.2%	紀宝町	5	4	1	125.0%
志摩市	18	8	10	225.0%					
伊賀市	30	44	-14	68.2%	県内不明	20	25	-5	80.0%
木曽岬町	5	8	-3	62.5%	県外・不明	57	52	5	109.6%
東員町	28	29	-1	96.6%					
菰野町	25	30	-5	83.3%	合計	927	860	67	107.8%

相談件数は、県センターの所在地である津市が最も多く、続いて、四日市市、桑名市、松阪市、鈴鹿市の順になっています。